

平成 15 年 7 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 千 趣 会  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 行 待 裕 弘  
( コード番号 8165 東証・大証 第一部 )  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 朝 日 朗 殖  
( T E L 06-6881-3120 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 15 年 2 月 14 日の決算発表時に公表した業績予想を下記の通り修正します。

### 記

1. 15 年 12 月期中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 1 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	75,600	900	800
今 回 修 正 予 想 ( B )	75,600	3,500	1,600
増 減 額 ( B - A )		2,600	800
増 減 率 ( % )		288.9	100.0
前 期 ( 平 成 14 年 6 月 中 間 期 ) 実 績	76,158	4	266

2. 15 年 12 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 1 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	76,600	750	700
今 回 修 正 予 想 ( B )	76,600	3,700	1,400
増 減 額 ( B - A )		2,950	700
増 減 率 ( % )		393.3	100.0
前 期 ( 平 成 14 年 6 月 中 間 期 ) 実 績	77,333	60	411

3. 15 年 12 月期通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 1 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	149,100	3,100	1,600
今 回 修 正 予 想 ( B )	149,100	4,100	2,100
増 減 額 ( B - A )		1,000	500
増 減 率 ( % )		32.3	31.3
前 期 ( 平 成 14 年 12 月 期 ) 実 績	144,826	1,944	452

4. 15年12月期連結通期業績予想数値の修正（平成15年1月1日～平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	151,100	3,100	1,600
今回修正予想（B）	151,100	4,100	1,900
増減額（B - A）		1,000	300
増減率（％）		32.3	18.8
前期（平成14年12月期）実績	147,100	2,039	1,366

5. 修正の理由

(1) 中間期の売上高につきましては、カタログ春夏号の内、食品および美健商材の売上が当初の予想を上回りましたが、「すまいと雑貨」の実績が当初の予想を下回った結果、当初予想通りの数値となる見通しです。

一方、中間期の利益面におきましては、原価率を当初計画に対して0.9%低減したことにより約7億円の売上総利益の増加となりました。また媒体関連費用をはじめとして経費全般の効率的運用を行い、販管費合計で約15億円の削減を行いました。

以上により中間経常利益は、当初予想を26億円上回り35億円となる見通しです。

また、当中間期において適格退職年金制度を廃止し、そのための清算費用7億6千万円を特別損失に計上いたしますが、中間純利益は当初予想比8億円増の16億円となる見通しです。

通期につきましては、下期も売上総利益が増加する見込みですが、来期以降のさらなる売上拡大に向け会員数増加のための販促費用を積極的に投下するため、年間経常利益は当初予想比10億円増の41億円となる見通しです。

年間純利益におきましても同様に当初予想比5億円増の21億円となる見通しです。

(2) 連結におきましては、主に連結決算財務諸表提出会社（当社）の業績予想の修正に伴うものであります。

以上